

事業名	確かな学力の育成と個に応じた教育の推進事業																						
当初予算額	140,344千円	担当課	教育委員会義務教育課（内線5252）、高校教育課（内線5582）																				
取組みの方向	<p>少人数学級や小学校高学年の教科担任制を拡充し、個に応じたきめ細かな指導を継続しながら個を生かす協働的な学びを充実するほか、英語や理数の分野において先導的な役割を果たす児童生徒を育成するため、特色ある取組みを推進する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>指標名</th> <th>基準値 (R2年度)</th> <th>R4年度 見込</th> <th>目標値 (R7年度)</th> <th>R4年度 進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>94</td> <td>「授業の内容がよく分かる/だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合</td> <td>小学校5年生 73.1% 中学校5年生 59.5%</td> <td>小学校5年生 74.7% 中学校5年生 61.7%</td> <td>小学校5年生 77% 中学校2年生 65%</td> <td>小学校5年生 41.0% 中学校2年生 40.0%</td> </tr> <tr> <td>95</td> <td>授業中にICTを活用して指導することができる教員の割合</td> <td>小学校 68.8% 中学校 59.2% 高等学校 85.4% 特別支援学校 70.5% (R元年度)</td> <td>小学校 82.0% 中学校 76.0% 高等学校 92.0% 特別支援学校 84.0%</td> <td>小学校 100% 中学校 100% 高等学校 100% 特別支援学校 100%</td> <td>小学校 42.3% 中学校 41.2% 高等学校 45.2% 特別支援学校 45.8%</td> </tr> </tbody> </table>					指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率	94	「授業の内容がよく分かる/だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合	小学校5年生 73.1% 中学校5年生 59.5%	小学校5年生 74.7% 中学校5年生 61.7%	小学校5年生 77% 中学校2年生 65%	小学校5年生 41.0% 中学校2年生 40.0%	95	授業中にICTを活用して指導することができる教員の割合	小学校 68.8% 中学校 59.2% 高等学校 85.4% 特別支援学校 70.5% (R元年度)	小学校 82.0% 中学校 76.0% 高等学校 92.0% 特別支援学校 84.0%	小学校 100% 中学校 100% 高等学校 100% 特別支援学校 100%	小学校 42.3% 中学校 41.2% 高等学校 45.2% 特別支援学校 45.8%
指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率																		
94	「授業の内容がよく分かる/だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合	小学校5年生 73.1% 中学校5年生 59.5%	小学校5年生 74.7% 中学校5年生 61.7%	小学校5年生 77% 中学校2年生 65%	小学校5年生 41.0% 中学校2年生 40.0%																		
95	授業中にICTを活用して指導することができる教員の割合	小学校 68.8% 中学校 59.2% 高等学校 85.4% 特別支援学校 70.5% (R元年度)	小学校 82.0% 中学校 76.0% 高等学校 92.0% 特別支援学校 84.0%	小学校 100% 中学校 100% 高等学校 100% 特別支援学校 100%	小学校 42.3% 中学校 41.2% 高等学校 45.2% 特別支援学校 45.8%																		
事業概要	<p><b>1. 香川型指導体制の推進</b></p> <p>(1) 事業内容 新しい時代の学びの環境を整備し、確かな学力を育成するために、必要な教員を配置し、香川型指導体制を推進する。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 小学校、中学校全学年で35人学級を実施</p> <p>② 授業の質を高め、児童の学習への関心・意欲の向上を図るために小学校高学年教科担任制を拡充</p> <p><b>2. 「さぬきっ子学力向上」事業 (31,084千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 学校力の向上、教員の指導力の向上、子どもの学習意欲等の向上のための取組みを実施し、香川県学習状況調査で児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の検証や指導の充実に役立てることで、学力の向上を図る。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 小学校5年生及び中学校2年生を対象に香川県学習状況調査を悉皆で実施</p> <p>② 学校力の向上のために、学力向上モデル校などの取組みを実施</p> <p>③ 教員の指導力の向上のために、総合授業リーダーによる授業の動画を作成</p> <p>④ 子どもの学習意欲等の向上のために、科学の甲子園ジュニア大会などの取組みを実施</p> <p>⑤ 学力向上等を目的とした指導員等を配置する市町を支援</p> <p>⑥ 「香川の子どもたちに贈る100冊」(仮称)を活用し、児童生徒の読書活動を推進</p> <p>⑦ 小学校に専門的な知識・技能を有する人材を派遣し、プログラミング教育の出前授業を実施</p> <p>⑧ ICTを活用した教育を推進するために、小・中学校ICT活用等検討委員会を開催</p> <p><b>3. 外国語教育充実事業 (95,774千円)</b></p> <p>(1) 中学生の英語力向上事業 (15,878千円)</p> <p>① 事業内容 中学校2年生を対象に外部検定試験を実施し、英語力の向上を図るとともに、授業改善等を推進する。</p> <p>② 事業期間 平成30年度～</p>																						

③ 4年度事業内容

県立、市町立中学校2年生全員を対象に、県学習状況調査で実施している「読む・聞く・書く」の3技能に加えて、「話す」のスピーキングテストを実施し、4技能を測定することで、英語力の向上を図るとともに、その結果に基づき授業改善等を推進

(2) 英語指導スキルアップ事業 (3,653 千円)

① 事業内容

小・中学校の教員の英語力や英語指導のスキルを高めるとともに、大学等と連携した研修を通して、児童生徒の英語学習意欲の向上を図る。

② 事業期間 令和2年度～

③ 4年度事業内容

児童生徒の英語学習に対する意欲を高めるため、著名な大学教授を招へいし、特別研修を実施

(3) ALT活用事業 (76,243 千円)

① 事業内容

県立高校等にALTを配置し、生きた英語に触れさせることにより、生徒の英語力の向上を図る。

② 事業期間 平成19年度～

③ 4年度事業内容

民間委託により、15名のALTを県立高校29校、県立中学校1校に配置し、ネイティブスピーカーによる英語指導を実施する。

4. 幼児教育総合支援事業 (10,016 千円)

(1) 事業内容

就学前教育の充実のため、教員研修等を実施するとともに、市町の就学前教育施設及び幼児教育アドバイザー等への助言・提言等を通して就学前教育の推進体制の充実・強化を図る。

(2) 事業期間 平成13年度～

(3) 4年度事業内容

① 幼児教育充実推進事業 (6,551 千円)

「香川県就学前教育振興指針」に沿って就学前教育の充実を図るため、幼稚園新規採用教員研修等を実施

② 就学前教育サポート事業 (3,465 千円)

幼児教育施設に幼児教育スーパーバイザーを派遣し、園内研修や園経営等の指導・助言を実施

5. 外国人児童生徒等支援事業 (3,470 千円) (再掲)

(1) 事業内容

外国人児童生徒等の受入から卒業後の進路まで一貫した指導・支援体制の構築を図るため、効果的な支援を県内に普及するとともに、学校の受入体制整備を支援する。

(2) 事業期間 令和2年度～

(3) 4年度事業内容

外国人児童生徒の日本語習得状況や生活への適応状況などに応じたきめ細かな支援体制を整備する市町に対して経費の一部を補助するとともに、日本語指導に携わる教員や教育活動支援員を対象とした研修を実施

事業名	豊かな人間性をはぐくむ教育の推進事業		
当初予算額	221,833千円	担当課	教育委員会義務教育課(内線5250)、人権・同和教育課(内線5343)
取組みの方向	<p>① 暴力行為、いじめ、不登校等の生徒指導上の課題に対応するため、保護者との連携を密に信頼関係を構築し、児童生徒一人ひとりの実態に応じた生徒指導を推進するよう、学校の取組みの充実を図る。また、学校に支援チームを派遣することにより、学習環境の確保や児童生徒の立ち直り支援を行う。</p> <p>② 不登校等の未然防止や早期発見のため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家の効果的な活用を推進するとともに、学校だけでは対応できない生徒指導上の諸課題について、家庭・地域社会・関係機関が一体となって解決を図るための体制づくりに取り組む。また、自己有用感を高めるための児童生徒の交流活動を推進する。</p> <p>③ 学校の教育活動全体を通じた道徳教育や人権・同和教育を推進する。</p>		
事業概要	<p><b>1. 生徒指導総合支援事業 (40,528千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 問題行動等の課題を抱える学校を支援するためのスクールサポートチームを派遣するとともに、学校及び地域ぐるみで児童生徒の規範意識の醸成を図るなど、生徒指導の充実に向けた取組みを推進する。また、学級や学年、学校等の枠を越えた児童生徒の交流活動を行う。さらに、学校をサポートする教育委員会の機能強化の観点から、トラブル事案の法務整理を行うスクールロイヤーを配置する。</p> <p>(2) 事業期間 平成23年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① スクールサポートチームを学校に派遣 ② いじめ、不登校、暴力行為等の未然防止のための児童生徒の交流活動の実施 ③ 中学校1年生を対象とした「13歳の自律教室」の実施 ④ スクールロイヤーによる学校現場に対する対応方針等の助言</p> <p><b>2. いじめ・不登校等対策事業 (136,245千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 いじめ・不登校等の未然防止や早期発見、早期対応のため、教育相談体制の充実を図る。また、不登校児童生徒の支援について、関係機関の連携に向けてネットワークづくりを推進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成19年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 臨床心理士等をスクールカウンセラーとして、すべての公立小・中学校に学校規模に応じて派遣するとともに県教育センターに配置 (122,418千円) ② スーパーバイザーによるスクールカウンセラーへの指導・助言 (250千円) ③ 教育センターにおける24時間電話相談の実施 (8,136千円) ④ 小学校等の活動補助のための学生ボランティア等の派遣 ⑤ 学校支援アドバイザーによるスクールソーシャルワーカー等への指導・助言 (3,799千円) ⑥ いじめ問題対策連絡協議会の開催 (602千円) ⑦ 不登校対策コーディネーターを活用し、関係機関の連携に向けたネットワークづくりを推進 (1,040千円)</p> <p><b>3. スクールソーシャルワーカー配置促進事業 (34,562千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 スクールソーシャルワーカーの配置を促進し、相談体制の充実を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 市町がスクールソーシャルワーカーを配置する経費を補助</p>		

#### 4. 児童・生徒の自治的活動支援事業 (1,500 千円)

(1) 事業内容

児童生徒の自主的・自立的な取組みとして、小・中学校の代表者等が、いじめ問題について話し合う。

(2) 事業期間

平成 22 年度～

(3) 4 年度事業内容

「いじめゼロ子どもサミット」及びその準備のために「いじめゼロ子どもセミナー」を開催

#### 5. 豊かな心を育てる事業 (8,203 千円)

(1) 豊かな心を育てる事業 (886 千円)

① 事業内容

学校や家庭、地域社会が連携して行う豊かな心を育てる取組みを推進する。

② 事業期間

平成 22 年度～

③ 4 年度事業内容

希望する小・中学校に「いのちのせんせい」を派遣する出前授業の実施

④ (新) 郷土に誇りを持つ教育の推進事業 (7,317 千円)

① 事業内容

「ふるさと教育」の一層の充実のため、教材を提供するとともに、教員の指導力の向上等を図る。

② 事業期間

令和 4 年度～

③ 4 年度事業内容

小・中学校において、ふるさと香川を特徴付ける教材を児童生徒参加型で開発するとともに、地域読み物教材「新ふるさとの心」をデジタル化して配布する。また、子どものふるさとに対する愛着や誇りを育むため、郷土の自然や伝統文化などを掲載したオリジナル教材「ふるさと香川」を活用するモデル校を指定し、授業の改善・充実を図る。

#### 6. 多様性社会に適応する豊かな心の育成事業 (795 千円)

(1) 事業内容

児童生徒や教職員が人権を尊重し、多様性を認め合い、個性と能力を十分に発揮することができる社会の実現に向け、教職員研修や児童生徒の人権感覚を育てる事業を総合的に実施する。

(2) 事業期間

令和 2 年度～

(3) 4 年度事業内容

児童生徒及び教職員を対象に、個別人権課題に関わる当事者との交流を通じて学びを深める参加体験型の研修会や、当事者による講演会等を実施する。

事業名	すこやかな体をはぐくむ教育の推進事業		
当初予算額	7,020千円	担当課	教育委員会保健体育課(内線5314)、総務課(内線5211)
取組みの方向	<p>長期的な低下傾向にある子どもの体力・運動能力の向上を図るため、幼児期から運動習慣の確立や体力づくり活動を推進する。また、体力づくりの基盤となる学校体育や運動部活動の充実に向け、教員の指導力と資質の向上を図ったり、運動場等の芝生化の促進を図る。</p> <p>子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけられるよう、学校教育活動全体において体系的な食育の指導に取り組む。</p>		
事業概要	<p><b>1. 体力づくり活動推進事業(4,488千円)</b></p> <p>(1) 事業内容  体力・運動能力調査の分析結果を踏まえ、子どもの体力向上の取組みの充実を図り、体力づくりの基盤となる学校体育の充実に向け、学習指導法や実技等の研修を行い、教員の指導力と資質の向上を図るほか、運動部活動の活性化を図るため、指導力等の向上を目指した指導者研修会を開催する。</p> <p>(2) 事業期間 平成21年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力・運動能力調査の分析に基づく「さぬきっ子チャレンジカード」の全県展開</li> <li>・保育所・幼稚園等の指導者を対象とした幼児期の体力向上指導者研修会の開催</li> <li>・小・中・高等学校教員を対象とした実技講習会の開催</li> <li>・武道等の授業充実に向けた外部指導者の派遣</li> <li>・運動部活動指導者研修会等の開催</li> </ul> <p><b>2. 学校における給食・食育事業(532千円)</b></p> <p>(1) 学校における給食支援事業(262千円)</p> <p>① 事業内容  学校給食の衛生管理の充実のため研修会等を実施し、関係職員の資質向上と食中毒等の事故防止を図る。</p> <p>② 事業期間 平成18年度～</p> <p>③ 4年度事業内容  学校給食衛生管理推進研修会等の開催及び学校給食管理運営</p> <p>(2) 学校における食育事業(101千円)(再掲)</p> <p>① 事業内容  学校給食における地場産物の活用及び栄養教諭を中心とした食に関する指導の充実を努める。</p> <p>② 事業期間 平成18年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭等を対象に献立作成や学校における食育の推進、資質能力の向上等のための研修会開催</li> <li>・学校給食における地場産物活用の推進</li> <li>・新規採用栄養教諭等研修会の開催</li> </ul> <p>(3) 幼児期から高校までの食育推進事業(169千円)(再掲)</p> <p>① 事業内容  学校・家庭・地域の団体(P T A、生産者団体、栄養士会など)と連携協力しながら、栄養教諭を中心に食育推進に実践的に取り組むとともに、児童生徒の発達段階に応じた食に関する指導の充実を図る。</p> <p>② 事業期間 平成23年度～</p> <p>③ 4年度事業内容  幼稚園や高校へ講師を派遣し、食に関する指導を実施</p> <p><b>3. 公立小学校運動場等芝生化事業(2,000千円)</b></p> <p>(1) 事業内容  子どもの体力向上を図るため、公立小学校の屋外運動場等の芝生化事業を支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成24年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容  屋外運動場等の芝生化及び芝生化された屋外運動場等の管理を行うために必要な備品、工作物、物品等の購入等に要する経費を補助</p>		

事業名	元気で安心できる学校づくり事業		
当初予算額	102,620千円	担当課	教育委員会義務教育課（内線5242）、高校教育課（内線5295） 総務課（内線5212）、保健体育課（内線5323）
取組みの方向	<p>① 優れた資質能力を有する人材を確保するとともに、教員の大量退職と若年教員の増加が進行している中、優れた指導技術を有する退職教員を活用して、若年教員等に対して教育指導の改善及び充実のための必要な指導、助言等を行い、教員の実践的指導力や職務遂行能力の向上を図る。</p> <p>② 教員が子ども一人ひとりと向き合う時間を確保し、教員が本来取り組むべき教育活動の充実に向けて、教職員の業務の負担軽減が図られるよう、教職員の働き方改革を推進する。</p> <p>③ 防災教育及び防災体制の推進を図るとともに、登下校時における不審者や交通事故から子どもたちを守るため、学校、家庭、地域社会、関係機関が連携した安全対策に取り組む。また、高校生自転車運転免許制度を推進するとともに交通安全教育DVDの視聴を通して、交通ルールの遵守や交通マナーの向上に向けた交通安全教育の徹底を図る。</p>		
事業概要	<p><b>1. 優れた教員の確保と資質能力の向上事業（23,030千円）</b></p> <p>(1) 「かがわで先生！」志願者アップ事業（4,158千円）</p> <p>① 事業内容 説明会や多様な方法による広報活動を通して、県内外の学生等に、教職の魅力や香川県の教育の特徴を広くアピールしたり、受験機会を増やすために、新たに関西会場を設けて面接を実施するなど、受験者の負担軽減を図る多様な採用試験を実施したりすることで、香川の公立学校の教員として意欲と熱意を持った優秀な人材の積極的な確保を図る。</p> <p>② 事業期間 令和2年度～</p> <p>③ 4年度事業内容 ・教員採用に関する説明会の開催（オンライン説明会を含む） ・他県の現職教員を対象とした秋募集の実施 ・ポスター、パンフレットの配布等による広報啓発 ④ 採用試験の関西会場での実施</p> <p>(2) 学校教育力向上支援事業（18,872千円）</p> <p>① 事業内容 小・中学校教職員の実践的指導力の向上等を図るため、校内研修や教員の個別指導、学習支援等に各小・中学校からの要請により退職教職員を派遣し、優れた指導技術等を若年教員等に継承する。</p> <p>② 事業期間 平成24年度～</p> <p>③ 4年度事業内容 若年教員等の授業改善や学習指導、生徒指導等の支援のため各小・中学校に退職教職員を派遣</p> <p><b>2. 教職員の働き方改革推進事業（75,107千円）</b></p> <p>(1) 教職員の働き方改革推進事業（400千円）</p> <p>① 事業内容 教職員の多忙化・長時間勤務の改善のため、改善方策の実践や教職員の意識改革に取り組み、教職員の働き方改革を推進する。</p> <p>② 事業期間 平成30年度～</p> <p>③ 4年度事業内容 教職員の働き方改革に関して、助言・指導を受けるため、県教育委員会等にアドバイザーを招へいするなど、働き方改革の実践・推進を図る。</p> <p>(2) スクールサポートスタッフ配置事業（53,340千円）</p> <p>① 事業内容 教職員の働き方改革を推進し、教員の事務負担軽減を目的に、教員の業務支援を行うスクールサポートスタッフを配置する市町に対し支援を行い、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。</p> <p>② 事業期間 平成30年度～</p> <p>③ 4年度事業内容 配付物の印刷や会議の準備などの事務作業を代行するスクールサポートスタッフを配置する市町に対し、国の補助事業を活用して、経費の一部を補助</p>		

- (3) 部活動指導員配置促進事業 (9,322 千円)
- ① 事業内容  
教員の長時間労働の解消と部活動の適正化を目的に、部活動指導員を配置する市町に対し支援を行い、中学校における部活動指導体制の充実を図る。
  - ② 事業期間  
平成30年度～
  - ③ 4年度事業内容  
適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を図り、教職員の働き方改革に取り組むため、部活動指導員を配置する市町に対し、国の補助事業を活用して、経費の一部を補助
- (4) 部活動指導員活用事業 (4,345 千円)
- ① 事業内容  
教員に代わって部活動の指導や学校外への引率を行う部活動指導員を県立学校に配置し、教職員の負担・負担感の軽減を図る。
  - ② 事業期間  
平成30年度～
  - ③ 4年度事業内容
    - ・部活動指導員を県立高校9校に1名ずつ9名、県立中学校1校に2名の計11名を配置
    - ・部活動指導員に対し、部活動の教育的意義、指導上の留意点、コーチング等の科学的根拠に基づく指導方法などの研修を実施
- (5) 地域部活動推進事業 (7,700 千円)
- ① 事業内容  
令和5年度以降の休日部活動の段階的な地域移行のため、拠点校において地域人材の確保や費用負担のあり方等について実践研究を実施する。
  - ② 事業期間  
令和3年度～
  - ③ 4年度事業内容
    - ・運動部活動 モデル地域3地域
    - ・文化部活動 モデル地域1地域

### 3. 学校安全推進事業 (4,483 千円)

- (1) 学校安全総合支援事業 (4,292 千円)
- ① 事業内容  
学校に防災の専門家を派遣するなどして防災体制整備及び防災教育の充実を図るとともに、大学等と連携して、将来防災のリーダーとなる高校生を対象に講習会を開催する。また、登下校時における不審者による被害や交通事故等から子どもたちを守るため、見守り活動の充実に向けた講習会や交通安全講習会等を開催する。
  - ② 事業期間  
平成17年度～
  - ③ 4年度事業内容
    - ・各学校(園)の学校危機管理マニュアルや学校防災計画の作成、改善等のための講習会の開催
    - ・大学教員・防災士等の専門的な講師の派遣による危機管理マニュアルや地域・関係機関等と連携した避難訓練への指導・助言
    - ・高校生を対象とした災害時ボランティアリーダー養成講習会の開催
    - ・地域の学校安全ボランティア等を対象とした見守り活動充実に向けた研修会の開催
    - ・学校の教職員を対象とした交通安全教室講習会の開催
- (2) 高校生交通安全推進事業 (191 千円)
- ① 事業内容  
「高校生自転車運転免許制度」を推進するとともに交通安全教育DVDの視聴を通して、交通ルールの遵守や交通マナーの向上に向けた交通安全教育の徹底を図る。
  - ② 事業期間  
平成28年度～
  - ③ 4年度事業内容
    - ・基本的な交通ルール、マナー習得のための学習テキストや確認問題を活用した指導
    - ・交通安全教育DVDの視聴

事業名	キャリア教育充実事業		
当初予算額	7,785 千円	担当課	教育委員会高校教育課（内線 5293）
取組みの方向	生徒一人ひとりが望ましい職業観・勤労観を身につけ、主体的な進路選択ができるよう、キャリア教育を推進するとともに、就職支援、職場定着指導の充実を図る。		
事業概要	<p><b>1. 事業内容</b></p> <p>就職支援を目的としたセミナーなどの実施や、企業等を訪問することで、一人でも多くの生徒が就職できるよう支援する。また、新規学卒者等への職場定着指導を実施する。キャリア教育を充実させることで社会的・職業的に自立するために必要な基盤となる能力や態度を育成する。</p> <p><b>2. 事業期間</b></p> <p>平成 23 年度～</p> <p><b>3. 4 年度事業内容</b></p> <p><b>(1) キャリア教育の充実 (3,256 千円)</b></p> <p>① インターンシップの実施 実習企業の開拓や実習内容の協議など、高校生のインターンシップを推進</p> <p>② プロを講師とした授業の実施 実社会で活躍する社会人を講師に招いた実践的な授業の実施</p> <p><b>(2) 就職指導の充実 (1,723 千円)</b></p> <p>① 就職支援セミナーの開催 就職に必要な基本的なマナーを身につけさせるための面接対策講習会や企業見学会等の実施、企業経営者や卒業生などを講師に招き、就職内定者を対象に、職場定着を促進するためのセミナーを開催</p> <p>② ジョブ・サポート・ティーチャーの配置、企業訪問への支援 ・生徒に対する就職相談等を行うジョブ・サポート・ティーチャーの配置 ・教員が新規学卒者等の就職先を訪問し、職場定着指導を実施 ・教員が求人企業開拓を行うために必要な経費の支援</p> <p>③ 未内定者に対する就職面談会の開催 就職未内定者を対象とした合同面談会の実施</p> <p><b>(3) 専門高校への支援 (1,347 千円)</b></p> <p>① 専門高校チャレンジスピリット育成プランの実施 産業教育に関するコンテストなどに新たに挑戦する学校や、全国優勝を目指す専門高校への支援</p> <p>② 最新技術取得のための実技講習 新技術に対応するための産業教育担当教員に対する実技講習会の開催</p> <p><b>(4) 情報・魅力発信 (1,459 千円)</b></p> <p>専門高校生の学習成果を発表するための産業教育フェアの開催</p>		



事業名	高校中退等対策事業		
当初予算額	44,043千円	担当課	教育委員会高校教育課(内線5265)
取組みの方向	高校中退や不登校等の問題を解決するため、教育相談機能を充実するとともに、学校、家庭、地域社会との連携のもと、生徒一人ひとりに即したきめ細かな指導等を総合的に推進する。		
事業概要	<p><b>1. 高校生活適応指導事業 (345千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 高校中退や不登校の兆候のある生徒に対して、家庭との連携を密にして、個に応じたきめ細かな指導・援助を行うため、家庭訪問指導を実施する。</p> <p>(2) 事業期間 平成11年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 すべての県立高校(全日制、定時制)において、高校中退や不登校の兆候のある生徒に対し、重点的に家庭訪問を行う。</p> <p><b>2. スクールカウンセラー活用事業 (29,129千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 臨床心理士等の専門家をスクールカウンセラーとして学校に派遣し、生徒や保護者、教員の相談に応じる。</p> <p>(2) 事業期間 平成11年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 すべての県立高校及び県立中学校にスクールカウンセラーを派遣する。</p> <p><b>3. スクールソーシャルワーカー活用事業 (13,059千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技能を有する社会福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカーとして学校に派遣し、生徒の家庭が抱える問題解決のための支援を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 すべての県立高校及び県立中学校にスクールソーシャルワーカーを派遣する。</p> <p><b>④ 4. 定時制・通信制 地域発見！自分発見！社会とつながる学びの支援事業 (1,510千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 定時制及び通信制の授業や特別活動時の各種体験活動において、地域との連携や他者と協働した体験的な教育活動を計画的、継続的に行うことで、地域や社会とつながり、自己肯定感を高め、自己や他者を理解する力の向上を図る。</p> <p>(2) 事業期間 令和4年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 地域や社会とつながる活動、生徒の自己肯定感を高めるための活動、自己理解や他者理解を促す活動等を各校で計画的に実施する。</p> <p>② 全国定時制通信制生活体験発表会の香川県予選を実施する。</p>		

事業名	特色ある高校づくり推進事業		
当初予算額	11,581千円	担当課	教育委員会高校教育課(内線5582、5580)
取組みの方向	「魅力あふれる県立高校推進ビジョン」(令和3年度～12年度)の実現に向け、時代の変化に対応し、生徒一人ひとりの夢や、希望、目標の実現に必要な資質・能力を育成するため、県立高校の特色化、魅力化を推進する。		
事業概要	<p><b>1. 魅力あふれる県立高校推進事業 (6,948千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 魅力的で特色ある県立高校づくりを推進するため、「魅力あふれる県立高校推進ビジョン」の中で掲げられている「郷土への理解や郷土愛」「イノベーション創出力」「グローバル社会への対応」に関して、教育プログラムの研究開発に取り組みその研究成果を普及させ、県立高校の魅力向上を図るとともに、「ビジョン」に示した、必要な教育環境の整備等に向けた検討や準備を進める。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーディングスクールにおける教育プログラムの研究開発</li> <li>・イノベーションワークショップ等、オリジナルプログラムの実施</li> <li>・リーディングスクール等における研究・実践・活動を発表・普及する機会の設定</li> <li>・香川型教育メソッド開発のための研究会や魅力発信のための戦略会議の開催</li> <li>・全国からの生徒募集の推進と入試制度の見直し</li> <li>・東讃地域の統合校の設置や新たな中高一貫教育校の設置についての検討</li> <li>・県立高校の魅力化に向けた調査、研究 等</li> </ul> <p><b>2. 高校生の海外交流推進事業 (3,425千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 県内の高校生が幅広い教養や課題解決力等を身につけ、グローバル社会の中で活躍していけるよう、高校生の留学を支援する。</p> <p>(2) 事業期間 平成29年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生の留学への支援</li> <li>・中高生と保護者を対象とした留学フェアの実施、留学に関する情報提供等</li> </ul> <p><b>③ せとうち留学パイロット校事業 (1,208千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 全国からの生徒募集と高校魅力化のため開かれる「地域みらい留学」に、せとうち留学(全国からの生徒募集)で特に生徒確保を目指す小豆島中央高校がモデル的に参画し、合同説明会やオンラインイベント等に参加することで、全国募集のノウハウ等の蓄積を図る。</p> <p>(2) 事業期間 令和4年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対面での合同説明会やリモートでの説明会、オンラインイベント等に参加し、地域への「留学」を希望している小中学生に対して直接、広報活動を行う。</li> <li>・特設Webサイトでの広報をはじめ、都市部の中学校へのチラシ配布、Web広告、マスメディア、国・民間企業等を通じた全国の小中学生へのPRを行う。</li> <li>・「地域みらい留学」参画校のネットワークを活用して情報交換を行い、知見の蓄積を図る。</li> <li>・得られた成果を県内すべての公立高校と県立中学校へ普及していく。</li> </ul>		

事業名	高等学校等修学支援事業		
当初予算額	4,319,942千円	担当課	教育委員会高校教育課(内線5292)、総務部総務学事課(内線2422)
取組みの方向	<p>高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を図り、もって教育の機会均等に寄与するとともに、経済的な理由で修学が困難な者に対し奨学金の貸付を行い、有為な人材の育成を図る。</p> <p>① 高等学校等の生徒に対して、授業料に充てるため、高等学校等就学支援金を支給し、教育費負担の軽減を図る。</p> <p>② 意志ある生徒が安心して教育を受けられるよう、非課税世帯等の保護者等に対して奨学のための給付金を支給し、授業料以外の教育費負担の軽減を図る。</p> <p>③ 経済的な理由で修学が困難な高校生等に対し奨学金の貸付を行い、有為な人材の育成を図る。</p>		
事業概要	<p><b>1. 高等学校等就学支援事業(4,043,538千円)</b></p> <p>(1) 高等学校等就学支援金交付事業(公立学校)(1,777,122千円)</p> <p>① 事業内容 公立高校生(専攻科含む)に対して、授業料相当額の高等学校等就学支援金を支給し、教育費の負担軽減を図る。</p> <p>② 事業期間 平成26年度～(専攻科は令和2年度～)</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <p>○対象：公立高校生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世帯年収が約910万円未満の公立高校生に対し、全日制月額9,900円、定時制月額2,200円、通信制月額520円を支給する。</li> </ul> <p>○対象：公立高校専攻科生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民税非課税世帯(年収270万円未満)に月額9,900円、住民税非課税に準ずる世帯(年収270万～380万円)に月額4,950円を支給する。</li> </ul> <p>(2) 高等学校等就学支援金交付事業(私立学校)(1,892,344千円)(再掲)</p> <p>① 事業内容 私立高校生等に対して、授業料の一定額を助成することにより、授業料負担の軽減を図る。</p> <p>② 事業期間 平成22年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <p>○対象：世帯年収約910万円未満の私立高校生、専修学校高等課程及び各種学校(国家資格者養成施設)の生徒</p> <p>世帯年収約590万円未満は月額33,000円、世帯年収約590万～約910万円未満は月額9,900円(授業料の額が上限。単位制の課程については、単位当たりで助成額を設定)を助成する。</p> <p>(3) 奨学のための給付金事業(374,072千円)</p> <p>① 事業内容 低所得世帯で高校生等のいる保護者等に対して奨学のための給付金を支給し、授業料以外の教育費の負担の軽減を図る。</p> <p>② 事業期間 平成26年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <p>○対象：非課税世帯等で高校生等のいる保護者等</p> <p>○支給予定：国公立高校分212,507千円、私立高校等分159,377千円(再掲)</p> <p>○支給額(年額)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活保護受給世帯 国公立32,300円、私立52,600円</li> <li>第1子の高校生等がいる非課税世帯 国公立114,100円(通信制50,500円)、私立142,800円(通信制53,100円)</li> <li>15歳以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹と第2子以降の高校生等がいる非課税世帯 国公立143,700円(通信制50,500円)、私立153,000円(通信制53,100円)</li> <li>専攻科の生徒がいる非課税世帯 国公立50,500円、私立53,100円</li> </ul>		

## 2. 高等学校等奨学事業 (276,404 千円)

(1) 事業内容

経済的な理由で修学が困難な高校生等に対し奨学金の貸付を行い、有為な人材の育成を図る。

(2) 事業期間 平成 14 年度～

(3) 4 年度事業内容

○貸付予定

国公立学校分 66,000 千円、私立学校分 135,420 千円

○貸付対象者

県内に保護者が居住し、高等学校等に在学する者で、経済的な理由により修学することが困難な者

○奨学金の額等

・貸付月額

学校種別	通学形態	貸付月額 (いずれかを選択)
国公立高等学校等	自宅	5,000円、10,000円、15,000円 又は 18,000円
	自宅外	5,000円、10,000円、15,000円、20,000円 又は 23,000円
私立高等学校等	自宅	5,000円、10,000円、15,000円、20,000円、25,000円 又は 30,000円
	自宅外	5,000円、10,000円、15,000円、20,000円、25,000円、30,000円 又は 35,000円

・入学時加算額

学校種別	貸付月額 (いずれかを選択)
国公立高等学校等	20,000円 又は 37,000円
私立高等学校等	30,000円 又は 57,000円

・利息 無利息

○奨学金の返還

高等学校等を卒業後、15 年を超えない範囲内で、年賦、半年賦、月賦又はその他 1 年内の割賦により返還

事業名	高等学校施設・設備整備事業																								
当初予算額	2,222,477千円	担当課	教育委員会高校教育課(内線5272)																						
取組みの方向	<p>高等学校における教育環境の改善・充実を図るとともに、職業教育の充実を図る。</p> <p>① 高等学校における老朽化した校舎等の計画的な改築を推進する。</p> <p>② 冷房設備や校舎等の整備を行うとともに、老朽化した校舎等の大規模な改修を行い教育環境の改善・充実を図る。</p> <p>③ 専門高校・学科等の実習施設等や備品等を整備するとともに、老朽化した大型産業教育設備の更新を行い、職業教育の充実を図る。</p>																								
事業概要	<p><b>1. 老朽校舎等改築事業(1,706,751千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 老朽化した校舎等の計画的な改築を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成9年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業経営高校</td> <td>校舎棟等改築基本設計、地質調査</td> </tr> <tr> <td>笠田高校</td> <td>校舎棟第1期改築工事、仮設校舎リース</td> </tr> <tr> <td>高松北高校</td> <td>大規模改修(南教室棟・管理棟)実施設計</td> </tr> <tr> <td>坂出商業高校</td> <td>大規模改修(食堂・特別教室棟)実施設計</td> </tr> <tr> <td>坂出高校</td> <td>大規模改修(特別教室棟)屋上防水・外壁塗装工事</td> </tr> <tr> <td>坂出工業高校</td> <td>大規模改修(武道場)屋根改修工事</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>2. 環境整備事業(145,210千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 教科の準備室等の冷房設備の整備や老朽化した設備等の改修を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成7年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 冷房設備の整備 老朽化した空調設備の更新 校内設備の改修 三木高校ほか5校</p> <p><b>3. 高等学校施設整備事業(81,848千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 校舎等の施設の整備等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 昭和56年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三本松高校</td> <td>浄化槽解体工事</td> </tr> <tr> <td>高松南高校</td> <td>下水道接続工事</td> </tr> <tr> <td>農業経営高校</td> <td>農場畜産系污水枘及び污水管改修工事</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	主な事業内容	農業経営高校	校舎棟等改築基本設計、地質調査	笠田高校	校舎棟第1期改築工事、仮設校舎リース	高松北高校	大規模改修(南教室棟・管理棟)実施設計	坂出商業高校	大規模改修(食堂・特別教室棟)実施設計	坂出高校	大規模改修(特別教室棟)屋上防水・外壁塗装工事	坂出工業高校	大規模改修(武道場)屋根改修工事	学校名	主な事業内容	三本松高校	浄化槽解体工事	高松南高校	下水道接続工事	農業経営高校	農場畜産系污水枘及び污水管改修工事
学校名	主な事業内容																								
農業経営高校	校舎棟等改築基本設計、地質調査																								
笠田高校	校舎棟第1期改築工事、仮設校舎リース																								
高松北高校	大規模改修(南教室棟・管理棟)実施設計																								
坂出商業高校	大規模改修(食堂・特別教室棟)実施設計																								
坂出高校	大規模改修(特別教室棟)屋上防水・外壁塗装工事																								
坂出工業高校	大規模改修(武道場)屋根改修工事																								
学校名	主な事業内容																								
三本松高校	浄化槽解体工事																								
高松南高校	下水道接続工事																								
農業経営高校	農場畜産系污水枘及び污水管改修工事																								

#### 4. 建物等大規模改修事業 (161,802 千円)

(1) 事業内容

老朽化した校舎等の外壁、屋上防水等の改修を行う。

(2) 事業期間

昭和 62 年度～

(3) 4 年度事業内容

学 校 名	主 な 事 業 内 容
三本松高校	図書館、資料館屋上防水改修実施設計
三木高校	管理棟屋上防水及び外壁改修実施設計
高松東高校	南館屋上防水及び外壁改修実施設計
香川中央高校	北教室棟外壁改修工事
高松桜井高校	南館屋上防水及び外壁改修実施設計
坂出商業高校	管理棟屋上防水改修工事
坂出高校	第 2 体育館屋上防水及び外壁改修実施設計
坂出工業高校	4 号棟屋上防水改修実施設計
飯山高校	体育館屋上防水及び外壁改修工事
丸亀城西高校	ブロック塀等改修実施設計
高瀬高校	特別教室棟屋上防水及び外壁改修実施設計

#### 5. 教育設備等整備事業 (14,288 千円)

理科教育等の設備の整備を行う。

#### 6. 産業教育施設・設備整備事業 (62,236 千円)

職業教育に必要な施設、設備の整備を行う。

#### 7. 新しい学びのための環境整備事業 (50,342 千円)

(1) 事業内容

新学習指導要領で求められる主体的・対話的で深い学びを推進するため、県立高校及び高松北中学校に、電子黒板やタブレットパソコン、無線 LAN などの ICT 機器を整備し、ICT を活用した授業を推進する。

(2) 事業期間

令和元年度～6 年度

(3) 4 年度事業内容

県立高校及び高松北中学校でリースにより調達した ICT 機器（電子黒板、タブレットパソコン、無線 LAN）等を活用して授業等を実施する。

事業名	特別支援教育推進事業		
当初予算額	158,308 千円	担当課	教育委員会特別支援教育課（内線 5281）
取組みの方向	障害のある幼児児童生徒に対して一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な指導や必要な支援を行うために、支援体制の整備や教職員の指導力・専門性の向上を図る。		
事業概要	<p><b>1. 特別支援教育指導事業（679 千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 特別支援教育を推進するため、教職員の指導力や資質、職務に必要な専門性の向上が図れるよう、特別支援学校の学校運営全般の指導等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成 19 年度～</p> <p>(3) 4 年度事業内容</p> <p>① 教職員指導事業等（379 千円） 学校訪問、特別支援学校管理職等研修会、学習指導要領等説明会等</p> <p>② 全国聾学校卓球大会の開催運営費補助（300 千円）</p> <p><b>2. 特別支援教育総合推進事業（2,197 千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 特別支援教育を総合的に推進するため、専門性向上を図る教員研修や、巡回相談などにおける専門家の派遣、地域特別支援連携協議会の開催等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成 24 年度～</p> <p>(3) 4 年度事業内容 特別支援教育地域連携推進委員会の開催、特別支援教育コーディネーター協議会及び巡回相談、連携訪問の実施等</p> <p><b>3. 発達障害支援事業（6,390 千円）</b></p> <p>(1) 巡回専門指導員派遣事業（1,584 千円）</p> <p>① 事業内容 発達障害のある児童生徒への特別支援教育の向上のため、巡回専門指導員を小・中学校に派遣するとともに、中学校区単位でリーダーとなる特別支援教育コーディネーターの育成を図り、地域の特別支援教育体制の充実を図る。</p> <p>② 事業期間 平成 29 年度～</p> <p>③ 4 年度事業内容 小・中学校に巡回専門指導員を派遣、県内 8 つの協力校区における校区リーダーの育成等</p> <p>(2) 特別支援教育スキルアップ事業（4,806 千円）</p> <p>① 事業内容 発達障害のある児童生徒に対する特別支援教育に関して経験の浅い通常学級担任や新任通級担当教員等を対象とした専門性向上のための研修体制の構築、通常学級担任等のサポート体制の研究を行う。</p> <p>② 事業期間 令和 2 年度～</p> <p>③ 4 年度事業内容 大学教授等の外部指導者などとの研修やサポート体制の構築に関する協議、教員養成課程のある大学における演習プログラムの研究、教員OBなどの専門指導員による指導・助言等</p>		

#### 4. スクールカウンセラー派遣事業 (2,600 千円)

(1) 事業内容

障害のある児童生徒や保護者の抱える悩み等に対応するため、専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラー（臨床心理士等）を特別支援学校に派遣する。

(2) 事業期間

平成 26 年度～

(3) 4 年度事業内容

特別支援学校での相談業務、スクールカウンセラー連絡協議会の開催

#### 5. 医療的ケア体制整備事業 (47,647 千円)

(1) 事業内容

医療的ケアの必要な幼児児童生徒が在籍している学校に医療的ケア看護職員を配置し、適切な医療的ケアに取り組むことにより、安全で安心できる学習環境を整備し、幼児児童生徒の教育の充実を図るとともに、保護者の負担軽減を図る。

(2) 事業期間

平成 17 年度～

(3) 4 年度事業内容

医療的ケア看護職員、指導医の配置、特別支援学校における医療的ケア運営協議会の開催

#### 6. 特別支援学校生徒の就労支援事業 (25,242 千円)

(1) 事業内容

特別支援学校の卒業生で将来的に就職を目指す者を県教育委員会で雇用し（2 年程度）、事務補助等の業務経験を積ませることにより、一般企業等への就職を支援する。

(2) 事業期間

平成 27 年度～

(3) 4 年度事業内容

県立特別支援学校に配置(各校 1 名程度)

#### 7. スクールバス感染症対策事業 (73,553 千円) (再掲)

(1) 事業内容

スクールバスは、幼児児童生徒の安全上の観点から換気が行いにくく、長時間 3 密となるおそれがあるとともに、重症化リスクの高い児童等が乗車している場合があるため、満車状態のバスの乗車率を下げて新型コロナウイルスによる感染リスクの低減を図る。

(2) 事業期間

令和 2 年度～

(3) 4 年度事業内容

県立特別支援学校 5 校において 8 台の増便



事業名	特別支援学校施設整備事業																
当初予算額	891,423千円	担当課	教育委員会特別支援教育課（内線5284）														
取組みの方向	老朽化した校舎等の改築を計画的に進めるほか、児童生徒の障害の重度・重複化や教育の内容・方法の変化に対応した施設・設備の整備など、教育環境の整備・充実に努める。																
事業概要	<p><b>1. 小豆地域特別支援学校整備事業（802,448千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 小豆地域における特別支援教育の充実に図るため、新たな特別支援学校の整備を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成29年度～ 基本計画等 令和3年度～ 建築工事 令和5年度 開校予定</p> <p>(3) 4年度事業内容 特別支援学校の整備に向けて、令和3年度から4年度にかけて校舎建設工事等を行う。</p> <p><b>2. 特別支援学校施設整備事業（69,443千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 児童生徒が安全で快適な学校生活を送ることができるよう、学習環境の整備や老朽化した校舎等の施設設備の改修を行う。</p> <p>(2) 事業期間 昭和58年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>香川中部養護学校</td> <td>3号棟空調改修 寄宿舍（外壁改修、屋上防水改修）実施設計 体育館（外壁改修、屋上防水改修等）実施設計</td> </tr> <tr> <td>香川東部養護学校</td> <td>南館トイレ改修実施設計</td> </tr> <tr> <td>聾学校</td> <td>管理棟、渡り廊下大規模改修（外壁改修）実施設計</td> </tr> <tr> <td>盲学校</td> <td>第1棟大規模改修（屋上防水）、非常用発電機更新</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>③ 3. 特別支援学校教室不足解消事業（19,532千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 特別支援学校における教室不足や給食施設の狭隘化等を解消するため、校舎の増改築等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和4年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>香川丸亀養護学校</td> <td>基本計画、仮設校舎設置</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	主な事業内容	香川中部養護学校	3号棟空調改修 寄宿舍（外壁改修、屋上防水改修）実施設計 体育館（外壁改修、屋上防水改修等）実施設計	香川東部養護学校	南館トイレ改修実施設計	聾学校	管理棟、渡り廊下大規模改修（外壁改修）実施設計	盲学校	第1棟大規模改修（屋上防水）、非常用発電機更新	学校名	主な事業内容	香川丸亀養護学校	基本計画、仮設校舎設置
学校名	主な事業内容																
香川中部養護学校	3号棟空調改修 寄宿舍（外壁改修、屋上防水改修）実施設計 体育館（外壁改修、屋上防水改修等）実施設計																
香川東部養護学校	南館トイレ改修実施設計																
聾学校	管理棟、渡り廊下大規模改修（外壁改修）実施設計																
盲学校	第1棟大規模改修（屋上防水）、非常用発電機更新																
学校名	主な事業内容																
香川丸亀養護学校	基本計画、仮設校舎設置																

事業名	多様なスポーツ活動が実践できる環境づくり事業					
当初予算額	333,376千円	担当課	教育委員会保健体育課(内線5310)			
取組みの方向	<p>国際舞台で活躍できるトップアスリートを育成するため、ジュニア期からの人材発掘・育成と計画的な選手強化により本県競技力の維持向上を図るとともに、本県出身の日本代表候補選手を支援する。</p> <p>県民のだれもが多様なスポーツ活動を実践できるよう、生涯スポーツ指導者等の人材の養成や、気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しめる機会の充実を図る。</p>					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率
	132	成人の週1回以上のスポーツ実施率	54.9% (令和元年度)	59%	65%	40.6%
	133	生涯スポーツ指導者養成講座の受講者(累計)	292人 (H28～R2年度)	120人	300人 (R3～R7年度)	40.0%
	134	オリンピック大会に出場した本県関係の選手数	2人 (過去5大会の平均人数)	0人	3人 (R6年度)	—
	136	国民体育大会男女総合成績	31位 (H27～R元年度の平均順位)	20位台	20位台	100.0%
事業概要	<p><b>1. 羽ばたけトップアスリート育成事業(109,874千円)</b></p> <p>(1) ジュニア育成事業(32,451千円)</p> <p>① 事業内容 ジュニア選手の発掘・育成・強化及び中学校・高等学校の運動部活動の強化などを行う。</p> <p>② 事業期間 平成21年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパー讃岐っ子育成事業 豊かなスポーツの素質を持つ小・中学生を発掘し、育成プログラムにより将来オリンピック等の国際舞台で活躍できる選手を育てる。また、スポーツ体験プログラムで小学生に運動に取り組むきっかけや体力向上の方法を学ぶ機会を提供</li> <li>・運動部活動支援事業 中学・高等学校の運動部活動に外部指導者を派遣し競技力の向上を図る。</li> <li>・プロスポーツ選手等活用事業 中学・高等学校の運動部活動の充実・活性化を図るため、プロスポーツ選手等を指導者として派遣</li> <li>・ジュニアアスリート強化プロジェクト 県代表クラスの中学生選手に対して、競技団体による専門的指導を年間を通して行う体制を構築するとともに、中学・高等学校の運動部活動において強化練習会や県外遠征を実施し、競技力の向上を図る。</li> </ul> <p>(2) トップアスリート育成支援事業(59,866千円)</p> <p>① 事業内容 国体候補選手の強化や優秀コーチの招へい、専任コーチ等の活用などを行い、本県の競技力の向上を目指す。</p> <p>② 事業期間 平成6年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国体強化特別事業 国体総合順位の向上を図るため、各競技団体による国体候補選手等の県外遠征、強化合宿、強化練習等の事業経費を補助</li> <li>・県競技スポーツ強化本部運営事業 指導者の資質向上と選手の競技力向上を図る「優秀コーチ招へい事業」や、中学生選抜チームの育成強化と一貫指導体制の確立を図る「かがわジュニア育成プラン」の経費を補助</li> <li>・専任コーチ等活用事業 専任コーチ等を配置して強化選手の競技力向上や指導システム・カリキュラムの点検・向上を図る。</li> </ul>					

(3) スポーツ日本代表特別強化事業 (14,689千円)

① 事業内容

オリンピック等国際大会で活躍する本県出身の選手を輩出するため、日本代表候補選手等に対し支援を行うとともに、トップアスリートを活用したスポーツ教室等を開催する。

② 事業期間

平成24年度～

③ 4年度事業内容

・スポーツ日本代表特別強化事業

本県出身の日本代表候補選手の海外遠征費や県内合宿に参加するための経費補助、及びハイレベルな練習環境の整備

・スーパーアスリート育成事業

国際大会で活躍できる選手を育成するため、将来性豊かな中・高指定選手の育成強化を支援

・かがわドリームスポーツ教室

オリンピック選手等トップアスリートによるスポーツ教室や講演会等の開催

(4) トップアスリート等顕彰事業 (500千円)

① 事業内容

スポーツの国際大会や全国大会などで優秀な成績を収めた選手・チームを顕彰する。

② 事業期間

平成6年度～

③ 4年度事業内容

スポーツの大会で活躍した選手に対する香川県スポーツ栄光賞の授与

(5) 全国スポーツ大会等開催運営費補助事業 (2,368千円)

① 事業内容

本県の競技スポーツの振興に寄与する大会に対し補助を行う。

② 事業期間

平成10年度～

③ 4年度事業内容

本県の競技力向上に寄与する全国的な大会等の開催運営費補助

2. 高校野球強化事業 (4,026千円)

(1) 事業内容

県高等学校野球連盟と連携し、本県の高校野球のレベルアップを図る。

(2) 事業期間

平成22年度～

(3) 4年度事業内容

・指導者強化事業、選手強化事業

指導者の研修会・県外派遣研修、講習会や強化大会、小・中学生を対象とした練習会等の実施

・チーム強化事業

春季・秋季大会上位校を対象に招待試合の開催や県外遠征、外部指導者招へい等の強化費の補助

3. 香川丸亀国際ハーフマラソン大会開催事業 (12,500千円)

(1) 事業内容

スポーツの振興や交流人口の拡大を図るため、香川丸亀国際ハーフマラソン大会を開催する。

(2) 事業期間

平成20年度～

(3) 4年度事業内容

第75回目となる大会に国際大会等で活躍した海外選手、国内有名選手を招待し、本県スポーツの振興を図るとともに、大会や香川県、丸亀市の情報を国内外に発信し、交流人口の拡大を図る。

#### 4. 県民スポーツ・レクリエーション祭開催事業 (1,709 千円)

- (1) 事業内容  
県民が気軽にスポーツやレクリエーション活動に親しむことのできる生涯スポーツの祭典を開催する。
- (2) 事業期間  
昭和63年度～
- (3) 4年度事業内容  
9、10月を「県民スポレク月間」とし、スポーツ大会やレクリエーション大会、県民スポレク祭を開催する。

#### 5. 生涯スポーツ指導事業 (567 千円)

- (1) 事業内容  
地域住民の多様なニーズに対応できるスポーツ指導者の養成、地域でスポーツを支えるための啓発研修会などを開催する。
- (2) 事業期間  
平成18年度～
- (3) 4年度事業内容  
生涯スポーツ指導者養成講座等の開催

#### 6. 香川・台湾スポーツ交流事業 (3,550 千円)

- (1) 事業内容  
台湾の桃園市とソフトボールによる交流を図る。
- (2) 事業期間  
平成28年度～
- (3) 4年度事業内容  
本県から桃園市へソフトボールチームを派遣し、交流を図る。

#### 7. 四国インターハイ開催事業 (199,750 千円)

- (1) 事業内容  
高校生最大のスポーツイベントであるインターハイの開催準備等を行う。
- (2) 事業期間  
令和2年度～
- (3) 4年度事業内容  
四国4県で開催されるインターハイの開催準備及び大会運営  
・開催日程：令和4年7月23日～8月23日  
・県内開催競技：9競技10種目  
体操（新体操）、バスケットボール、バレーボール（男子）、登山、  
自転車（トラック・ロード）、フェンシング、アーチェリー、なぎなた、カヌー

#### 8. 全国中学校体育大会開催経費 (1,400 千円)

- (1) 事業内容  
中学生最大のスポーツイベントである全国中学校体育大会の開催準備等を行う。
- (2) 事業期間  
令和3年度～
- (3) 4年度事業内容  
令和5年度に四国4県で開催される全国中学校体育大会の開催準備  
・県内開催競技：4種目  
水泳競技、バスケットボール、サッカー、ソフトボール

事業名	社会全体で子どもを育てる事業					
当初予算額	94,053千円	担当課	教育委員会生涯学習・文化財課(内線5333、5334)、総務課(内線5212)、義務教育課(内線5250)、高校教育課(内線5273)			
取組みの方向	学校、家庭、地域社会が、それぞれの役割と責任を自覚した上で、相互に連携しつつ、社会全体で子どもたちのすこやかな成長に向けた教育活動を積極的に推進する。					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率
	96	保護者学習会への「さぬきっ子安全安心ネット指導員」の派遣数	25回	45回	75回	40.0%
	97	地域学校協働本部等整備率	28.6%	41.3%	60.3%	40.0%
	104	県立図書館の利用者数	463,054人 (H29～R元年度の平均)	464,000人	480,000人	5.6%
事業概要	<p><b>1. 家庭・地域教育力再生事業 (7,371千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 家庭や地域の教育力低下に対応するため、学校・家庭・地域社会が子どもの教育についてそれぞれの役割を果たし、連携しあって子どもたちのすこやかな心と体を育むプロジェクトを推進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成23年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 家庭教育力再生事業 (3,821千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援ボランティアの育成及び保護者等を対象としたワークショップや学習会への派遣</li> <li>・子どもに生活習慣を身につけさせるための啓発等</li> </ul> <p>② 地域教育力再生事業 (1,250千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民や大学等による子どもたちとの交流活動や、父親の地域活動への参加の促進</li> </ul> <p>③ 「みがけ親の力！」応援事業 (2,300千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャレンジシートを活用し、子どもの自尊意識等を高め、生活習慣の改善等を促す取組みを実施</li> <li>・学校・家庭・地域が協力し、児童・生徒の生活習慣の定着や愛着形成、自己肯定感の向上を促すことで、家庭教育の支援と学力・体力向上の土台づくりをめざす取組みを実施</li> <li>・家庭教育を地域で支える環境づくりのため、市町担当者や家庭教育支援関係者(NPO法人等)を対象とした、保護者からの相談対応に関する研修会等の実施</li> </ul> <p><b>2. 子どもを育てる地域づくり支援事業 (37,701千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域の教育力向上をめざし、地域と学校が連携・協働して行う地域学校協働活動を推進する。また、地域学校協働活動のコーディネーターとなる人材の育成やネットワーク化を促進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成20年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 地域学校協働活動推進事業 (37,124千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○放課後子供教室推進事業 (28,300千円) 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、すべての子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する市町への補助等</li> <li>○学校支援活動等 (8,824千円) 地域と学校がパートナーとして連携・協働し、子どもの登下校の見守りや学習環境の整備等を行う学校支援活動や、地域で学習支援を行う地域未来塾等を実施する市町への補助</li> </ul> <p>② 地域学校協働活動に関わる人材育成事業 (577千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域学校協働活動を推進する人材として、社会教育や生涯学習に関する専門的な知識や経験を備えた社会教育士を養成</li> <li>・地域学校協働活動の体制づくりの強化のため、コーディネーターとなる人材を対象とした研修会を実施</li> </ul>					

### 3. かがわ未来のアーティスト育成事業 (3,238 千円) (再掲)

#### (1) 事業内容

文化芸術の担い手を育成するため、児童・生徒等が文化芸術に親しむ機会を提供するとともに、指導者の資質向上を図る。

#### (2) 事業期間 平成30年度～

#### (3) 4年度事業内容

##### ① アートの魅力体験事業～芸術って楽しいな！～ (1,400 千円)

・小・中学生を対象に、県内芸術家等によるワークショップの開催 など

##### ② アートの匠(たくみ)育成事業～高校生の力を結集してアートの花を咲かせよう～ (1,405 千円)

・高校生のための瀬戸内アートサマープログラムの実施  
・高等学校文化部活動への外部指導者の派遣

##### ③ 家族でアート推進事業 (433 千円)

幼稚園・保育所・認定こども園に、美術に関する指導者「アートのせんせい」を派遣し、家族で創作活動等を行う機会を提供

### 4. 全国高等学校総合文化祭開催準備事業 (7,431 千円) (再掲)

#### (1) 事業内容

令和7年度に香川県で開催予定の第49回全国高等学校総合文化祭に向けて、組織体制の構築や人材育成を行う。

#### (2) 事業期間 令和3年度～

#### (3) 4年度事業内容

・全国高等学校総合文化祭開催準備委員会の開催  
・文化部活動スキルアップ事業 等

### 5. 子どものネット依存対策・ネット利用適正化推進事業 (4,850 千円) (再掲)

#### (1) 事業内容

ネット・ゲーム依存予防対策の推進、学校におけるインターネット利用に関する指導の充実、トラブルの未然防止・早期発見・早期対応、保護者への啓発活動のための指導者養成など、児童生徒のインターネットの適正な利用に向けた取組みを実施する。

#### (2) 事業期間 平成21年度～

#### (3) 4年度事業内容

##### ① ネット・ゲーム依存の予防等に関する研修への教員等の派遣 (186 千円)

児童生徒のインターネット依存対策について専門的な知識を習得するため、教員等がインターネット依存対策の先駆的な取組み等を内容とする研修を受講し、その成果を学校等で活用する。

##### ② スマートフォン等の利用に関する調査の実施 (1,369 千円)

児童生徒や保護者等を対象に、ネット・ゲーム依存をはじめとするスマートフォン等の利用に関する調査を実施する。

##### ③ ネット・ゲーム依存予防対策学習シートの作成 (763 千円)

ネット・ゲーム依存について自分のこととして児童生徒に考えさせ、保護者を啓発するために、学習シートを作成し、配布する。授業における展開例もあわせて用意する。

##### ④ さぬきっ子安全安心ネット指導員の養成 (306 千円)

保護者に対する啓発活動を行うために指導員の養成や資質の向上を図る。

##### ⑤ 親子参加型ワークショップの開催及び啓発用動画教材の作成 (2,226 千円)

小学生とその保護者を対象とした、フィルタリング設定等の活用を促進する参加型ワークショップを開催するとともに、ワークショップの内容を活用した啓発用動画教材を作成する。

### 6. 県立図書館利用推進事業 (33,462 千円)

#### (1) 事業内容

県民の教養、調査研究、レクリエーション等に必要とされる資料や市町立図書館等への支援に必要な資料を幅広く収集するなど、図書館サービスの向上に努め、県立図書館の利用の推進を図る。

#### (2) 事業期間 平成6年度～

#### (3) 4年度事業内容

一般資料、郷土資料、児童資料、中・高校生向けの資料や市町立図書館等への支援・参考調査に必要な資料を収集するとともに、障害者や高齢者等が利用しやすい資料やサービスの充実等を図る。

事業名	新・放課後子ども総合プラン		
当初予算額	569,492千円	担当課	教育委員会生涯学習・文化財課（内線5333） 健康福祉部子ども政策推進局子ども家庭課（内線3213）
取組みの方向	<p>① 地域住民の参画を得て、子どもを対象とする体験活動や地域住民との交流活動の機会を提供する。</p> <p>② 子どもたちを地域社会の中で心豊かで健やかに育むことができる環境づくりを推進するため、放課後における子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）づくりを行う。</p>		
事業概要	<p><b>1. 放課後子供教室推進事業（28,300千円）（再掲）</b></p> <p>(1) 事業内容 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、すべての子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する事業（放課後子供教室）を推進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成19年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 推進委員会の開催等（512千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後子ども総合プラン推進委員会の開催運営</li> <li>・放課後子ども総合プラン研修会の実施</li> </ul> <p>② 市町への補助（27,788千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員会の設置</li> <li>・地域コーディネーターの配置</li> <li>・放課後子供教室の実施</li> <li>・教室備品の整備</li> </ul> <p><b>2. 放課後児童健全育成事業（541,192千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象として、放課後に遊びや生活の場を与え、健全な育成を図る事業（放課後児童クラブ）を推進する。</p> <p>(2) 事業期間 昭和53年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容</p> <p>① 放課後児童健全育成事業（514,096千円） 放課後児童クラブを運営する市町に対して補助する。</p> <p>② 放課後子ども環境整備等事業（9,763千円） 放課後児童クラブ実施施設の施設整備や備品整備を行う市町に対して補助する。</p> <p>③ 放課後児童クラブ等ICT化推進事業（17,333千円） 放課後児童クラブ等における業務のICT化を推進するとともに、放課後児童支援員等に対するオンライン研修を行うための環境整備を行う市町に対して補助する。</p>		

事業名	県立体育施設・設備整備等事業								
当初予算額	2,832,619 千円	担当課	教育委員会新県立体育館整備推進総室新県立体育館整備推進課（内線 5326） 保健体育課（内線 5327）						
取組みの方向	<p>① 競技スポーツ施設、生涯スポーツ施設及び交流推進施設としての機能を併せ持つ、新県立体育館をサンポート高松に整備する。</p> <p>② 県立の体育施設の老朽化に伴う施設・設備の整備等を行うことにより、安全確保やサービス向上等に努め、一層の利用促進を図る。</p>								
事業概要	<p><b>1. 新県立体育館整備事業（2,822,916 千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 新県立体育館をサンポート高松に整備する。</p> <p>(2) 事業期間</p> <table border="0"> <tr> <td>平成 30 年度～</td> <td>基本・実施設計</td> </tr> <tr> <td>令和 3 年度～</td> <td>建設工事</td> </tr> <tr> <td>令和 6 年度</td> <td>開設予定</td> </tr> </table> <p>(3) 4 年度事業内容 令和 6 年度中の開設に向けて建設工事を行う。</p> <p><b>2. スポーツ施設・設備改修事業（9,703 千円）</b></p> <p>(1) 事業内容 県立スポーツ施設の経年劣化への対応や利用者の一層のサービス向上等を図るため、施設の整備・改修等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和 4 年度</p> <p>(3) 4 年度事業内容 県総合運動公園において、第 2 野球場の防球ネット等を改修する。</p>			平成 30 年度～	基本・実施設計	令和 3 年度～	建設工事	令和 6 年度	開設予定
平成 30 年度～	基本・実施設計								
令和 3 年度～	建設工事								
令和 6 年度	開設予定								



事業名	文化財の保存・活用事業					
当初予算額	43,853千円	担当課	教育委員会生涯学習・文化財課（内線5356）			
取組みの方向	<p>「香川県文化財保存活用大綱」に基づき、地域の優れた文化財の保存・継承を行うとともに、文化財が地域の古くからの個性を表す特質を活かし、地域活性化の資産として活用することで、「せとうち・香川ならではの歴史文化の探求とそれを生かしたまちの魅力向上」をめざす。</p> <p>① 優れた国・県指定の文化財を県民の資産として保存・継承するため、修理等を行う。</p> <p>② 県指定の無形民俗文化財の保存・継承のため、後継者育成等について助成を行う。</p> <p>③ 讃岐国府跡や県内各地域に所在する文化財の調査を実施し、地域の文化財の魅力を広く共有し、活用することで、地域の活性化につなげる。</p>					
	指標番号	指標名	基準値 (R2年度)	R4年度 見込	目標値 (R7年度)	R4年度 進捗率
	130	国県指定の文化財数〔累計〕	14件 (H28～R2年度)	6件	15件	40.0%
	131	文化財の保存活用計画と文化財保存活用地域計画の作成件数〔累計〕	1件	3件	7件	33.3%
事業概要	<p><b>1. 指定文化財緊急保存修理・活用事業 (34,632千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 国・県指定文化財の所有者や管理団体等が行う保存修理等の事業に対して補助を行うことで、県内にある貴重な財産である指定文化財を良好な状態で保存・継承を行うとともに、観光資源としても活用を推進する。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 国・県指定文化財の所有者等が行う保存修理等の事業に対して補助を行う。 (市町が国庫補助を受けて保存修理事業等を行う場合の県費補助を含む。)</p> <p><b>2. 文化財保存・管理事業 (2,855千円)</b></p> <p>(1) 文化財保存事業 (1,432千円)</p> <p>① 事業内容 県指定文化財を良好な状態で保存・継承し活用するための修理や、県指定民俗文化財の後継者育成等に要する経費に補助を行う。</p> <p>② 事業期間 昭和63年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定文化財保存事業 指定文化財の修理等に要する経費に対する補助</li> <li>ふるさと芸能わっしょいしよい事業 講習会の開催や道具の修理等を行う経費に対する補助</li> </ul> <p>(2) 文化財管理事業 (1,423千円)</p> <p>① 事業内容 国指定文化財の防災設備保守点検や小規模な修理に要する経費に対して補助を行うとともに、県内に所在する国指定文化財等の巡視を行う。</p> <p>② 事業期間 昭和63年度～</p> <p>③ 4年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国指定文化財管理事業 国指定文化財の防災設備保守点検等を行う経費に対する補助</li> <li>文化財保護管理事業 県内の国指定文化財等の巡視の実施（巡視箇所数268か所）</li> </ul> <p><b>3. 讃岐国府跡調査事業 (5,364千円)</b></p> <p>(1) 事業内容 今後の讃岐国府跡の整備・活用や追加指定に向け、讃岐国府跡の政庁などの中核遺構を把握するための発掘調査を進める。</p> <p>(2) 事業期間 平成21年度～</p> <p>(3) 4年度事業内容 政庁などの中核遺構を把握するための発掘調査を進め、讃岐国府跡の特徴を明確にし、文化財としての価値付けを行う。</p>					

**4. 地域総合調査研究事業 (1,002 千円)**

(1) 事業内容

文化遺産を新たな地域づくりに生かすため、県内のモデル地域を対象に発掘調査等を行い、地域住民には調査成果の還元、地元市町には調査ノウハウの提供を行う。

(2) 事業期間

令和3年度～

(3) 4年度事業内容

島しょ部（直島町）において、出土品等の整理やフィールドワーク、発掘調査等を行う。